

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスみらい 伊丹車塚		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 20日		2025年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2024年 12月 20日		2025年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2024年 12月 20日		2025年 1月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5	(回答数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	同法人内の事業所を利用している子どもたちの利用となっているため、普段の様子を掴みやすく、集団場面での様子の違いなどを把握しやすいです。保護者さんとの情報共有もスムーズに出来ていると感じます。	日ごろから対象の子どもを見ている職員に同行してもらったり、事前に情報を収集してから訪問をさせていただいています。個別、少人数療育の中でのこどもの姿と、大きな集団の中での姿を比較し、子ども本人や周囲の困り感に即した支援を出来るよう心がけています。	今後も、子ども本人やご家族、訪問先施設のそれぞれの声に耳を傾け、より過ごしやすい環境を提案できるよう、各所と連携していけるよう取り組んでいきます。
2			

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先の施設との事前打ち合わせが、もう少し充実させられたらと感じます。	訪問先の施設のご担当の先生もお忙しくされている中で、事前に十分な打ち合わせを行う事が難しく、詳細は当日に打ち合わせる事が多かったように感じます。	事前に打ち合わせたい内容をリストアップしたり、文書やアンケートを活用するなど、負担にならない形での情報共有を試みていきたいです。
2			
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後デイサービスみらい 伊丹車塚

公表日 2025年 2月 3日

利用児童数

6

回収数

5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2			3		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4		1		・今回は相談がなかった	保護者のニーズに合わせて頻度等は設定しています。事前の相談を徹底していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	5					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	5					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	4			1		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	4			1	・親の意向に沿ったものが盛り込まれているので、園の保育経験の意向が入っているかはわからない	基本は保護者の意向を第一に、こども達や周囲の環境が安心して生活できるよう、目標を設定しています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	5					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	5					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	5					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	5				定期的にペアレントトレーニングやアンガーマネジメントの講座をおこなっています。	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	5					現在、児発や放デイをご利用の方を対象としています。日ごろから様子をお伝えしあえるようにしています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					保護者のニーズに合わせ、ご質問等には速やかに対応する様に心がけています。今後も継続していきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	5					今後もこどもたちや保護者に寄り添った支援に努めていきます。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	5					今後もこどもたちや保護者に寄り添った支援に努めていきます。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5					今後も柔軟に対応できるよう心掛けていきます。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5				・職員数の違いもあるかもしれませんが、同法人の別事業所の発信が多く、こちらの内容は少なく感じる。	毎月発行の通信、ホームページ、SNSなどで情報を発信しています。今後も継続していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	1				インターネットのセキュリティ、書庫の施錠など、個人情報保護に努めています。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3			2		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	1				いつも訪問支援にご協力くださり、ありがとうございます。 子ども達、ご家族、訪問の対象となる施設の皆さんの困りごとや疑問を少しでも解消できるよう、今後も邁進していきたいと思っています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	5				・大変満足しております	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後デイサービスみらい 伊丹車塚		公表日		2025年 2月 3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 整 運 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	必ず訪問支援専門員と、対象の子どもをよく知る職員が訪問を行える体制を整えています。訪問職員の職種も偏らないよう配慮しています。		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2		なかなか時間を取って実施することが難しい状態です。今後、時間を作っていきたいです。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	年に1回、評価表での意向確認を行い、それをもとに業務の改善に努めています。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	日頃から風通しの良い環境を心がけ、気付いたときに話し合える環境を作る事に努めています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		第三者による外部評価は、現在のところ行っていません。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		今後、より広い内容で研修の機会を設けていきたいと考えています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0	事前に聞き取りやアンケートを行い、保護者のねらいや希望、子ども本人の希望を確認しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	1			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	全員ではありませんが、希望のあった利用者には検査を実施し、アセスメントに役立てています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	保護者のねらいや希望について、共有してから訪問支援を行うようにしています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	必ず打ち合わせと振り返りを行います。また、他の職員とも後日共有の機会を設けています。		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	訪問先の施設の日常のサイクルや理念など、お聞きするよう心がけています。			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7	0	訪問、面談等全て記録に残しています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		機会があれば、対象のこどものことをよく知った職員が参加をします。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		ニーズがあれば、対応する体制があります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		ニーズがあれば、対応する体制があります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	4		協議会へは、現在参加していません。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	定期的にペアレントトレーニングやアンガーマネジメントの講座をおこなっています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		父母の会はありません。 ペアレントトレーニングなどの勉強会の際に、参加された保護者動詞が交流を持てる場としています。 今後ニーズがあれば、支援を検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0		

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	2		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 2月 3日

放課後デイサービスみらい 伊丹車塚

利用児童数

6

回収数

4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			・詳細を伝えてくださったので話を進めやすかった。	今後も子ども達のありのままの姿を共有し、訪問支援だからこそできる具体的な支援を心がけていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	1		・視覚支援方法を教えていただいたので園でも同じようにしている。	訪問先の施設の実態にも沿った支援方法を考えていきたいと思っています。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	1		・園での姿と事業所での姿を共有できてよかった。	今後も情報を共有させていただき、今その時の子ども達の姿と一緒に見守っていききたいと思います。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	1			
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	1			
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>児童についての理解が深まりました。 関わり方の手立てが広がり、交流級担任にも伝えることが出来ました。</p>					<p>いつもお忙しい中訪問支援にご対応くださり、本当にありがとうございます。 私たちとしましても、子ども達の普段の姿を知り、より具体的にその子に必要な支援を考えるためのとても大切な機会となっております。 今後とも協力いただけますと幸いです。</p>	